

健康マネジメント協会 会員 各位

このメールは、国土交通省の貸切バスに関する公開情報を元に作成し、
会員の皆様に配信しています。交通事故防止の取り組みにご活用ください。

★国交省公開情報(H29.11.10,17 第 426,427 号より)

●冬の大型自動車の車輪脱落事故防止

平成 28 年度の大型自動車のホイール・ボルト折損等による車輪脱落事故の
発生件数は 56 件(人身事故は 3 件)で、前年度に比べ 15 件増加しています。

特に、11 月から 3 月に 36 件発生しており、冬期に発生する傾向にあります。
タイヤ交換及び日頃の点検において以下の 4 点を徹底しましょう。

1. 規定のトルクでの確実な締め付け
2. タイヤ交換後、50～100km 走行後の増し締め
3. 日常(運行前)点検での確認
4. 専用ボルト及びナットの使用

詳細は下記をご覧ください。

http://www.mlit.go.jp/report/press/jidosha09_hh_000168.html

●貸切バスの衝突事故情報

11 月 5 日(日)、山梨県の国道において、東京都に営業所を置く貸切バスが
乗客 9 名を乗せ運転中、対向車線からセンターラインを越えて進行してきた
軽自動車と衝突した。

更に、軽自動車の後方を走行していた二輪車が軽自動車に接触した。

この事故により、軽自動車の運転者が重傷、貸切バスの乗客 9 名と運転者、
軽自動車の同乗者の計 11 名が軽傷を負った。